



Contents

- 教育長からのメッセージ ――― 1
- 「第2期徳島県教育振興計画」を策定しました! ― 2
- 風通しの良い職場をめざして! ~コンプライアンス推進室より~ ― 3
- 社会教育における人権教育資料(Ⅶ)の活用を ― 4
- セクシュアルハラスメント/パワーハラスメントの防止に向けて ― 4
- カリキュラムサポートセンターからのお知らせ ― 5
- 平成25年度 相談事業を御利用ください! ― 6
- 学校における文書館の活用について ― 7
- 副教育長からのメッセージ ――― 8
- 埋蔵文化財総合センターからのお知らせ ― 8

教育長からのメッセージ

教職員の皆様には、本県の子どもたちのために昼夜をい問わず教育に邁進いただいていることに心より感謝を申し上げますとともに敬意を表する次第です。

県教育委員会では、本年3月、本県教育の目指すべき方向を明らかにし、その実現に向けた施策を総合的かつ計画的に推進していくための指針として、徳島県教育振興計画(第2期)を、議会の議決を経て策定しました。(愛称を「阿波っ子みらい教育プラン」としました。)本計画の実現に御協力いただきますようお願いいたします。

さて、昨年度は、いじめと体罰の問題が教育界を大きく揺るがせましたが、双方とも学校と教育委員会が連携を図り、組織的に対応することによって根絶しなければならない重要な課題であると認識しております。

まず、いじめ問題に対しては、各学校において学級担任等特定の教員で抱え込むことなく、管理職のリーダーシップのもと生徒指導主事、学年主任、養護教諭やスクールカウンセラーも含め、学校全体で組織的に対応するとともに、認知したいじめ事案は速やかに教育委員会に報告し、学校のみで解決することに固執せず、保護者や関係機関と適切な連携を図り、早期解決に結びつけることが大切であると考えます。

また、体罰は学校教育法第11条において禁止されており、児童生徒の心身に深刻な悪影響を与え、教員及び学校への信頼を失墜させる行為であります。体罰により正常な倫理観を養うことはできず、むしろ児童生徒に力による解決への志向を助長させ、いじめや暴力行為などの連鎖を生む恐れがあります。もとより我々教員は指導に当たり、児童生徒一人一人をよく理解し、適切な信頼関係を築くことが重要であり、このため日頃から自らの指導の在り方を見直し、指導力の向上に取り組むことが必要であると考えます。

一方で、児童生徒の暴力行為等に対しては、毅然とした姿勢で教職員一体となって対応し、児童生徒が安心して学べる環境を確保することも求められます。児童生徒からの教員に対する暴力行為に対して、教員が防衛のためにやむを得ずした有形力の行使は体罰には該当しないことも申し添えます。「体罰の禁止及び児童生徒理解に基づく指導の徹底について(通知)『H25.3.13付 24文科初第1269号』」

今、学校は多くの困難な課題を抱え、多忙を極める中で閉塞感をもつ先生方も数多くいるのではないかと推測します。しかしながら、そうした多くの困難な課題は、保護者や地域から学校、教員に寄せる期待の大きさ故に生じるものでもあると思います。よく言われる言葉ですが「百の施策よりひとりの教員」。一人一人の教員がこれまで以上の力を発揮することで、徳島の次代を担う子どもたちが健やかに育つことを確信します。

すべての先生方が、今後、益々御活躍をされるよう期待いたしております。



徳島県教育委員会
教育長
佐野 義行



とくしま教育の日

「とくしま教育の日」シンボルマーク決定!!

このマークには学校・家庭・地域が一体となって徳島の教育の充実と発展に取り組むという思いが込められています。学校だよりをはじめとした各種印刷物等に掲載するなど、「教育の日」の普及・啓発に御活用ください。

条例制定10年を記念して、シンボルマークを公募、この度決定しました。

11月1日「とくしま教育の日」
11月1日~7日「とくしま教育週間」

「第2期 徳島県教育振興計画」を策定しました！ (阿波っ子みらい教育プラン)

少子高齢化やグローバル化が急速に進行する中で、東日本大震災という大災害に直面した私たちは、地域社会における「絆」「協働」そして「生きる力」の大切さを改めて強く認識したのではないのでしょうか。

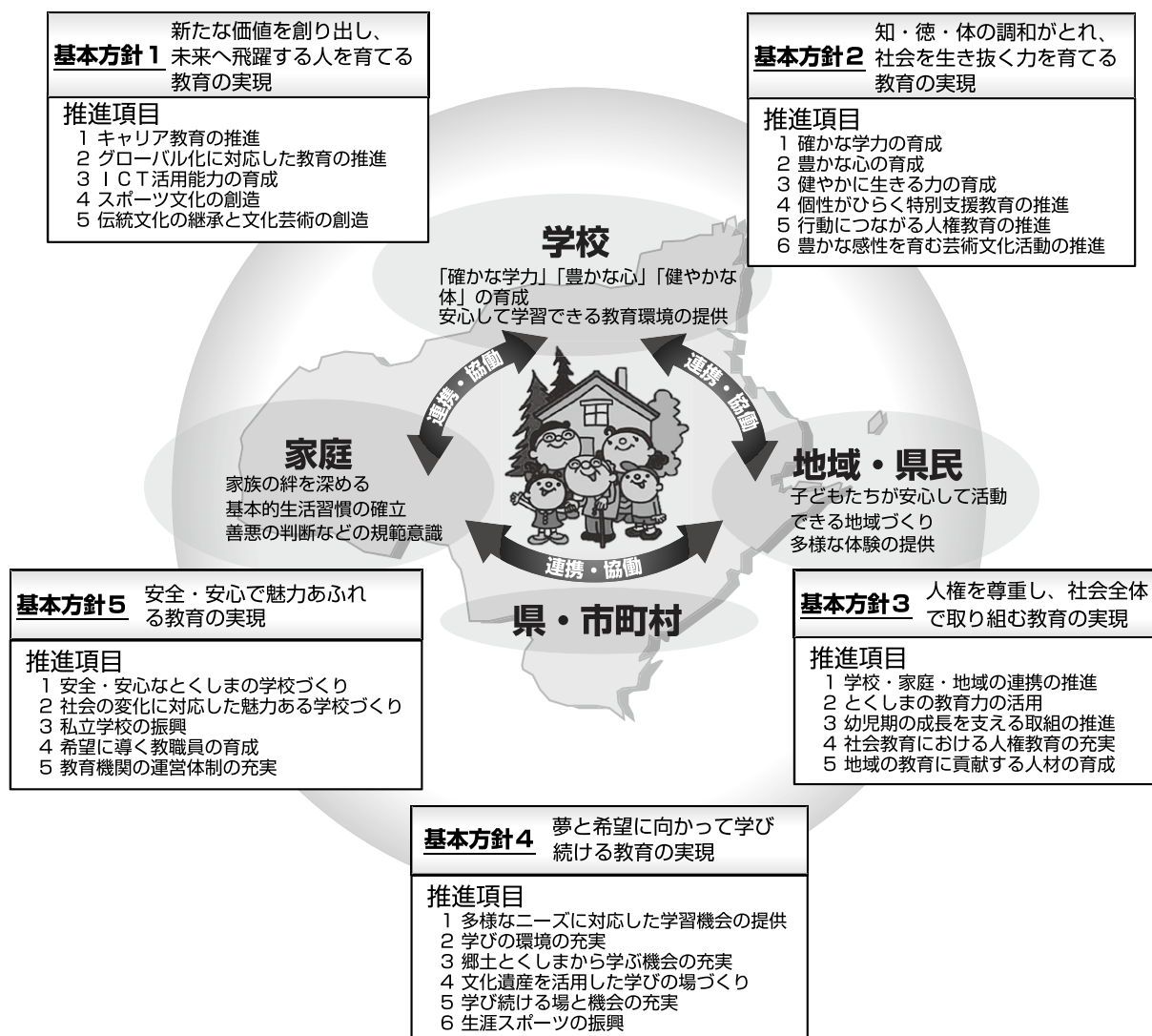
徳島県教育委員会では、これからの社会情勢の変化を見据えた上で、教育をめぐる様々な課題に適切に対応し、学校・家庭・地域が一体となった教育を展開して、とくしまの教育力向上に努めてまいります。「阿波っ子みらい教育プラン」への積極的な参画をよろしくお願いいたします。

○基本理念 …… 本県教育の基本理念を次のとおりとして、その実現をめざします。

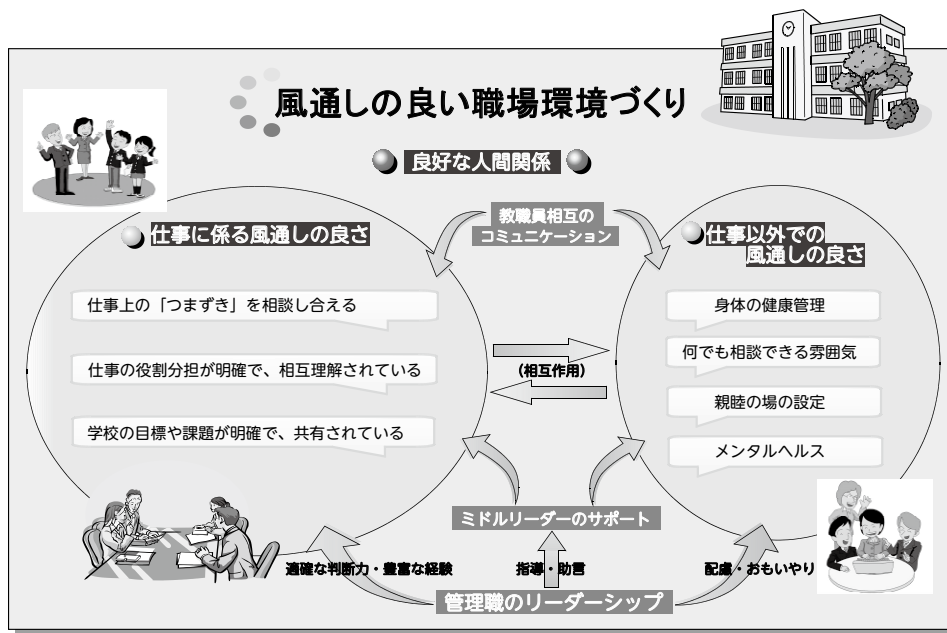
- 地域とともに、新たな価値を創造し、未来を切り拓く人を育てます
- 郷土への誇りと国際的な視野を持ち、社会に貢献する人を育てます

○基本目標

とくしまの教育力を結集し、未来を創造する、たくましい人づくり
～県民とともに考え、ともに育むオンリーワン教育の実現～



風通しの良い職場をめざして！ ～コンプライアンス推進室より～



上の図は、「風通しの良い職場環境づくり」のイメージを表現した図です。「風通しの良い職場環境」は、コンプライアンス推進によって、「信頼される学校・教職員」をめざす土台となります。

本年度は、「風通しの良い職場環境」に重点をおいた取組を進めています。教職員全員が活発なコミュニケーションを意識して、なんでも話し合える職場をめざしましょう！

◆公益通報制度のお知らせ

コンプライアンス推進室では、公益通報制度を担当しています。教職員の不正行為等を早期に発見し、速やかに是正に繋げ、法令遵守等を推進するためのものです。

教育委員会事務局、教育機関及び県立学校の教職員について通報される方は、当コンプライアンス推進室まで、封書又はメールにより御連絡ください。『通報者の秘密を含め個人情報保護されます。』

▶通報窓口：徳島県教育委員会コンプライアンス推進室

▶通報先：封書 〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

「徳島県教育委員会コンプライアンス推進室（公益通報）」宛 ※「親展」と記載してください。

メール compliancesuishinshitsu@mt.tokushima-ec.ed.jp

あるいは、「徳島県教育委員会ホームページ」→「教職員の不正行為等通報窓口」からも入力できます。

☆ホームページ「教職員の不正行為等通報窓口」には専門家（弁護士）による外部通報窓口も設けています。

☆市町村立小・中・高等学校の教職員についての通報は、該当市町村教育委員会まで御連絡ください。

長期優良住宅〈OMソーラー・徳島杉〉展示場公開中！ 広告



太陽の力で年中快適！エコ生活。

木造ドミノ徳島展示場は、OMソーラー・長期優良住宅・徳島杉の家が組み合わさったエコの家。

見学はもちろん、実際に宿泊して体感もOK！

真剣に家づくりをお考えの方は、ぜひご体験ください。



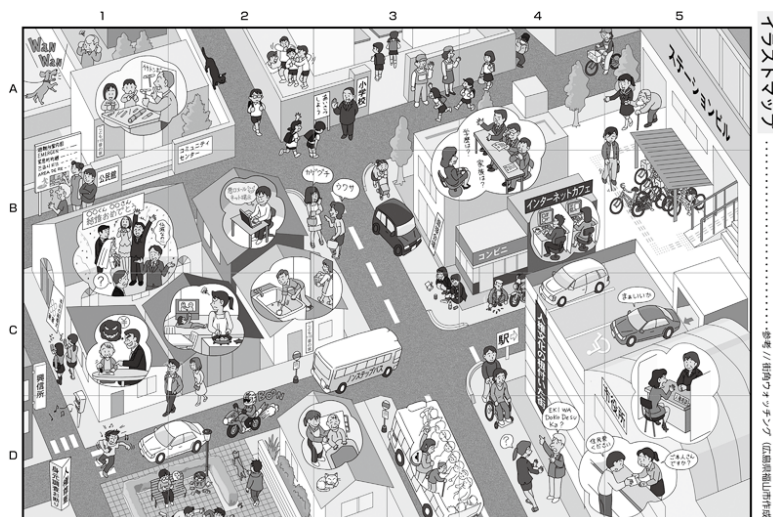
いつでもご見学、宿泊体験可！ 来場時お電話ください



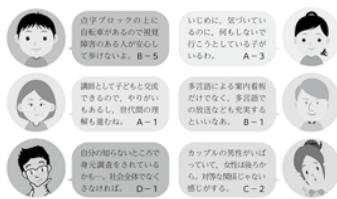
心と心で満足とよろこびをつくる
(株)セイコーハウジング

徳島市北矢三町3丁目1-79
Tel.088-631-8236
<http://www.seikohousing.co.jp/>

社会教育における人権教育資料(Ⅶ)の活用を



●気づいたことを話し合ってみよう



※自分たちの地域についても、話し合ってみよう。

●人権尊重のまちづくりのためにできること

気づいた様々な課題は、できることから改善していきましょう。
一人の方では難しいことも、人々の協力があればできることもあります。人権尊重のまちは、わたしたちで、つくることができるのです。
わたしたちができることを考えて、表に書いてみましょう。

	一人で	協力して
すぐに できること		
時間をかけて 取り組むべき こと		

●個人人権課題の解決のために

次の事例は、日常生活のいろいろな場面での発言や考え方を載せています。それぞれの発言や考え方にに対して、「人権を尊重する」「差別をなくしていく」という基本姿勢をもって、「自分はどのように考えるか」「どのようにしていくか」を話し合ってみよう。

【事例1】交際の女性と男性の会話から

Aさん(女性)とおまさん(男性)は交際の相手です。ある日の会話です。
Bさん:おまさん、なんでこんなやうな服装をするんや? ちやうどね。
Aさん:ちやうどねってなんの服装を指してあげていただけでえ。
Bさん:俺は男やとと服をするな!
Aさん:そんなこと言っちゃってー
Bさん:(ぐっ)とらみつけ)俺の言うこと聞けんのか。俺の好きな人とらうかんや。
Aさん:ごめん

【事例2】ある高齢者施設にて



【事例3】部屋さがし(視覚障害のあるDさんの場合)



【事例4】結婚相手について

Eさん:結婚しようと思ってる彼から、出奔のことを告白された。
Fさん:どういうこと?
Eさん:彼が、二重に重なる障害(知的障害と自閉症)の人の。
Fさん:へえ。そうなの。それじゃ、可哀相だね。
Eさん:彼が障害者だからといって、結婚するかもしれない。
Fさん:(Dさん)でめんどくさいの、どこがめんどくさいの、
どうして...

県教育委員会では、PTAの学習活動や社会教育の場で、人権尊重の理念に対する理解を深め、人権尊重の精神の涵養を図ることを目的に、平成14年度から人権教育資料を作成してきています。このほど最新版の「社会教育における人権教育資料(Ⅶ)」を作成しました。

「社会教育における人権教育資料(Ⅶ)」では、『人権尊重のまちづくり 気づき 考え 行動へ』と題し、イラストマップを使って、日常生活を人権の視点で見つめ直したり、様々な場面での会話から個人人権課題の解決に向けて考えたりする事例を掲載し、身近な問題から人権のまちづくりについてわかりやすく学習できる内容としています。

リーフレットは、人権教育課で配付しています。また、人権教育課のホームページからダウンロードし印刷することができます。ぜひ御活用ください。

問い合わせ先

徳島県教育委員会人権教育課
TEL.088-621-3157

セクシュアルハラスメント・パワーハラスメントの防止に向けて

相談窓口
の御案内

徳島県教育委員会では、セクシュアルハラスメント及びパワーハラスメントの防止に向けて、次のとおり相談窓口を設置しています。窓口で相談に応じる相談員12名のうち、9名が女性です。

相談員は、相談される方の氏名や相談内容に関してプライバシーを厳守しますので、セクシュアルハラスメント等の被害を受けたと感じたときは、被害を深刻にしないためにも、まずは電話やメールにより御相談ください。

ひとりで悩まず、
まず相談を!



【相談窓口・相談員配置先】

- 県教育委員会事務局、教育機関及び県立学校の教職員
教育総務課 TEL 088-621-3208 (事務局・教育機関関係職員等)
教職員課 TEL 088-621-3123 (教育関係職員)
コンプライアンス推進室 TEL 088-621-2771 (総合窓口)
- 市町村立学校の教職員 市町村教育委員会にお問い合わせください。

【メールによる相談窓口】

電話等により直接相談することが困難な場合は、次のメールアドレスにより、セクシュアルハラスメント等の相談、苦情及び通報を受け付けていますので、御活用ください。

- メールアドレス: sekuharasoudan@mt.tokushima-ec.ed.jp

※12名の相談員の連絡先は、各学校・所属に送付してある「徳島県教育委員会セクシュアルハラスメント等相談体制」を御覧ください。

徳島県立
総合教育センター**カリキュラムサポートセンター** からのお知らせ

☆カリキュラムサポートセンターでは、学校計画訪問や基本研修での各種指導案、研究大会資料、文部科学省・県指定研究紀要、実践事例集、事業報告書、教育図書、教育雑誌等を閲覧することができます。

【利用時間】◆月～金曜日 9:00～17:00 ◆火・金曜日延長 17:00～19:00 (要予約) ◆第2・4土曜日 9:00～17:00
(祝日、公立学校の長期休業日等を除く。土曜日の開館等については、学校経営支援課 088-672-6420までお問い合わせください。)
※24名まで収容可能な「カリセン研修室」(2F東)もありますので、放課後の自主的な研究会等にも、お気軽に御利用ください。



土曜セミナーの様子

平成25年度 授業改善のための土曜セミナー みんなで授業スキルアップをはかろう!!

毎月第2・4土曜日に、カリキュラムサポートセンターの施設を活用して、自主参加型の「授業改善のための土曜セミナー」を開催しています。わかる授業をめざして、当センターの指導主事と一緒に勉強しませんか。興味・関心のある先生方は、ふるって御参加ください。午前は9:30から、午後は13:30からの2時間の講座となっています。



平成25年度9月以降の内容一覧

月	日	校種・教科等	内 容
9月14日	午前	中学校・国語	「楽しくて力の付く国語科授業づくりの極意」
	午後	全校種・特別支援教育・自立活動	「運動・動作の基本」
9月28日	午前	高等学校・生物	「大学入試問題研究セミナー」
	午後	高等学校・国語	「究極の小論文指導メソッド」
10月12日	午前	小中学校・理科	「電気でパンを焼こう」
	午後	高等学校・化学	「大学入試問題研究セミナー」
10月26日	午前	小学校・外国語活動	「外国語活動Q&A」
	午後	中学校・美術	「学習指導要領を踏まえた美術の授業づくり」
11月9日	午前	小中学校・教育相談	「授業で生かせるカウンセリング技法」
	午後	高等学校・情報(教科)	「情報モラル(著作権・個人情報)授業づくり」
12月14日	午前	高等学校・英語	「大学入試問題研究セミナー」
	午後	中学校・技・家(技術分野)	「工夫し創造する能力の育成について」
1月11日	午前	高等学校・数学	「大学入試問題研究セミナー」
	午後	全校種・特別支援教育	「気になる子どもの理解と支援」
1月25日	午前	小中学校・道徳	「小・中学校 道徳の時間の指導の基礎」
	午後	全校種・情報教育	「パワーポイントを使った教材作成」
2月8日	午前	小中学校・音楽	「音楽科授業づくり(音楽づくり・創作)」
	午後	全校種・情報教育	「はじめてのサーバ管理」
2月22日	午前	高等学校・地学	「『地学基礎』 大学入試センター試験対策講座」
	午後	全校種・情報教育	「eラーニングシステムの利用と教材作成」
3月8日	午前	全校種・食育	「徳島の郷土料理に親しみましょう(調理実習)」
	午後	中学校・数学	「数学科の授業づくり」
3月8日	午前	全校種・情報教育	「1からはじめるICT」
	午後	幼稚園・小中学校・特別支援教育	「特別な支援を必要とする子どものための授業づくり」

※土曜セミナーの内容の詳細やお申し込みについては、
<http://www.tokushima-ec.ed.jp/index.html> を御覧ください。

カリキュラムサポートセンター TEL:088-672-6412
学校経営支援課 TEL:088-672-6420

パナソニック耐震住宅工法 テクノストラクチャーの家

広告

**『奥様応援住宅』**

沖洲住宅展示場に行こう!!

今すぐ家を建てたい方も 数年後に建てたい方も みんなお越しください。

建てるならやっぱり...

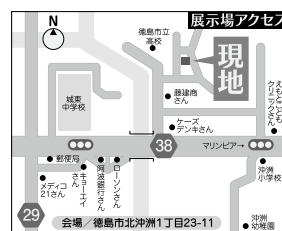
地震・台風にも強い家。

パナソニック耐震住宅工法 テクノストラクチャー

南光の家は
安全・安心こそ原点!

耐震等級「最高ランク3」*

耐風等級「最高ランク2」*

※国土交通大臣の定める「日本住宅性能表示基準」に
指定住宅性能評価機関が行った評価です。Panasonic
Builders
Group

心を満たす住まいづくり。

有限会社南光

TEL. 088-624-4588

平日はご予約でご覧になれます。水曜定休日
徳島事務所/徳島市南和町2丁目20番11 (有限会社南光) (徳島)
四国地区不動産公正取引協議会加盟 (社)徳島県宅建業協会 徳島県知事(第2069号) 国土交通大臣許可(般-21)第23230号◎06・07年度 阿南商圏、阿南市
住宅販売 地域第一位2006年度住宅販売ビルダーズキング賞門
第一位認定賞(株式会社住宅産業研究所より)◎2007年ナショナルビルダーズグループ
第4回 受注コンテスト 四国第一位住宅販売地域 No.1
徳島県 阿南市
住宅販売 地域第一位
2006年度住宅販売ビルダーズキング賞門
第一位認定賞(株式会社住宅産業研究所より)

● ● ● 平成25年度 相談事業を御利用ください! ● ● ●

いきいきと働くためには、健康な心と体が必要です。

「疲れが翌日に残る」「眠りが浅い」「イライラする」といったサインを見逃さないようにしましょう。
サインを確認したら、早めに相談事業を御利用ください（相談者のプライバシーは厳守します）。

「まず予防 迷ったときの 相談事業」

◆お問い合わせは◆
福利厚生課
厚生健康担当まで
TEL:088-621-3178

利用できる方

公立学校、県教育委員会事務局、県立教育機関に勤務する県費負担教職員等
(臨時教職員を含む)(休職中でも利用可)

◎教職員健康相談事業(平成25年6月スタート)

注 意 面接については「職務に専念する義務の免除」扱いです。

相談員名	相談方法	相談日時等	相談場所	申込方法
福利厚生課 保健師 電話 088-621-3178	面 接 電 話	第3木 16時～18時 月水金 13時～17時	県庁6階 職員健康相談室(水産課向い)	要予約(2日前までに電話等)

◆こんなことを御相談ください◆

- ・疲労や睡眠に関すること
- ・ストレスや心の健康づくりに関すること
- ・不調をきたした部下や同僚への対応に関すること
- ・病気の予防や健康の保持増進に関すること
- ・女性特有の健康に関すること
- ・家族の看護や介護に関すること

◎教職員相談事業(メンタルヘルス・カウンセリング)

●申込時に「教職員相談事業」での利用であることをお伝えください。●無料相談は年度内5回までで、治療ルートにのるまでを「相談」とします。

注 意 ●弁護士業務に係る場合、治療(投薬・心理療法等)を受ける場合は、費用が必要です。●医療機関で相談する場合は、共済組合員証(保険証)を御持参ください。●相談方法、時間制限は必ず守ってください。●勤務中の利用については、休暇を取ってください。

相談員名	相談場所	相談日時等	相談方法	申込方法
弁護士 松尾 泰三	ひまわり法律事務所 徳島市新東町2丁目9番地1 こばんやビル2F 電話 088-655-0007	月～金 9時～18時	面 接 電話・文書	要予約
精神科医 元木 啓二	新町診療所 徳島市中徳島町2丁目100 電話 088-625-7556	月火木金 9時30分～18時30分 (13時～14時除く) 土 9時30分～13時	面 接	要予約
精神科医 石元 康仁	徳島県精神保健福祉センター 徳島市新蔵町3-80 電話 088-625-0610	第2・4水 13時～17時	面 接	要予約
精神科医 白石 公	公立学校共済四国中央病院 四国中央市川之江町2233 電話 0896-58-3515	月～金 9時～17時 (予約は健康管理係へ)	面 接	要予約
精神科医 土井 章良	川村医院 名西郡石井町浦上上浦154-4 電話 088-674-0120	月火水金土 9時～13時 15時～18時	面接・電話	要予約
精神科医 鬼原 治良	あいざと山川クリニック 吉野川市山川町前川200-2 電話 0883-42-8811	月水金 9時30分～12時30分 第1・3・5土 14時30分～17時(土除く) (受付9時～12時、14時～16時)	面 接	要予約
精神科医 福川 久継	ますみクリニック 徳島市大原町東千代ガ丸2-9 電話 088-663-2202	月火水金土 9時～12時 14時～18時 木 9時～12時	面 接	要予約
精神科医 宮内和瑞子	宮内クリニック 徳島市名東町2丁目659 電話 088-633-5535	月水金 9時30分～17時 土 9時30分～12時 (受付は8時30分～)	面 接	受付順
精神科医 枝川 浩二	枝川クリニック 徳島市大和町2丁目3-51 電話 088-653-1131	月火木金 9時～13時 14時30分～18時 土 9時～13時	面接・電話	予約可
精神科医 後藤 宏樹	けんなんメンタルクリニック 阿南市日開野町筒路15-1 阿南開発ビル5F 電話 0884-23-6522	月火水金土 9時30分～12時30分 14時～18時	面接・電話	予約可
臨床心理士 川瀬公美子	メンタルサポートオフィスひといきー 徳島市新東町2-20-204 電話 088-652-2292	電話予約で相談のうえ日時決定。 予約時、すぐに対応できないときは 留守番電話で受付。	面接・電話	要予約
産業カウンセラー 川上 晃代	Mental Health & Human Support With You 徳島市蔵本町2-30-1/パティオ蔵本3F 電話・FAX 088-633-5689	月火 18時～21時 土日 13時～19時 予約電話は月～金(10時～17時)。メール予約も可(メールアドレス with-you-2008@sings.jpへ、件名「教職員相談事業」で)。	面 接	要予約

学校における文書館の活用について



徳島県立文書館は徳島県の歴史に関する27万点以上の古文書・公文書・古写真・絵図などを所蔵しています。学校教育の場で文書館を有効に活用していただければと考えています。

1. 施設の見学

文書館では年4回の企画展示を行っています。また、御要望に応じて展示解説や一般には公開していない収蔵庫など「文書館の裏側」も御案内できます。遠足や社会見学などでぜひ御活用ください。



出前授業（城ノ内中学校提供）

2. 文書館資料の教材化

文書館の資料を授業や学校史の編さんなどに活用してはいかがでしょうか。文書館の専門職員（教員OBを含む）がサポートさせていただきます。また、職員が学校にお邪魔して、先生方の授業のお手伝いをする出前授業も実施しています。

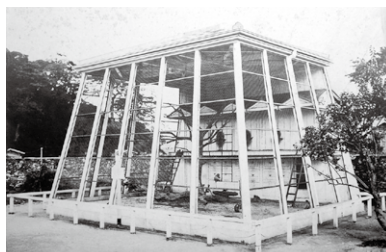
3. 学校資料の保存と活用

学校には思ってもみなかったような貴重な歴史資料が眠っている場合があります。内容がよくわからない古い文書や写真などが見つかった場合は文書館まで御一報ください。職員が内容の解説や保存方法などの御相談に応じます。

学校に残されていた
歴史資料の一例



建築実習風景



工業学校が建築した徳島公園の猿の橋



軍事教練風景

（徳島県立工業学校＝現徳島科学技術高校旧蔵写真より）

その他、文書館で御協力できることがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

徳島県立文書館 Tel.088-668-3700

疲れた眼を癒して、ココロも体もリフレッシュ!! 広告

眼精疲労でお困りではありませんか？

- ・長時間パソコンを使用している
- ・一日中コンタクトレンズを装着
- ・老眼鏡を使用している ・読書をよくする
- ・暗い部屋でテレビや携帯画面を見ている

温湿布・冷湿布などを取り入れた眼精疲労治療をおこなっています。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:00～18:00	○	○	○	／	○	○

※土曜日の午後は13:30～17:30です。

※午後～予約可

休診日 木曜午後・日曜・祝祭日

入院設備有、急患随時受付

各種手術（白内障、緑内障、黄斑症、糖尿病性網膜症、網膜剥離、角膜移植、血行再建、内視鏡など）や企業健診も行っております。



医療法人 山田眼科

☎088-652-4843(代)

http://www.eye-yamada.com



徳島市中通町2(えびす神社近く)

副教育長からのメッセージ



副教育長 小原 直樹

4月の人事異動により副教育長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

「教育」は「人づくり」であり、この国の将来を左右するまさしく「国づくり」でもあります。今、国においては、教育委員会改革をはじめとする教育再生に向けた議論が活発に行われています。

本県においても、本年度から新しい教育振興計画（第2期）がスタートいたしました。

「いじめや体罰」の問題をはじめ、「学力向上」や「グローバル人材の育成」、「高校再編」など、取り組むべき喫緊の課題が山積しており、それぞれに明確な処方箋と迅速な対応が求められています。

このような中、県民の皆様の、私たち教職員にかける期待は、益々大きくなっております。県民目線に立って、しっかりと目標を見定め、タイムリーで確かな判断をし、行動を起こしていかなければなりません。

いくら頑張っても、時機を失した対応では期待した効果が望めませんし、むしろ逆効果になることも少なくありません。「報告・連絡・相談」を常とし、スピード感を持って対処できるよう心がけるとともに、「風通しの良い」、そして「行動する」教育委員会を実践していかなければなりません。

私の好きな言葉で、「日々是好日（にちにちこれこうじつ）」という禅の言葉があります。毎日が晴れの日ばかりではありません。大雨の日もあれば強風の日もあります。楽しいことばかり見ようとせず、つらいことや悲しいことも受け止めながら、一日一日を大切に一生懸命生きていく、そんな思いで、教職員の皆様と一緒に、「子どもたちの素晴らしい未来」にしっかりと貢献できる教育行政の充実に真摯に取り組んでまいりたいと思っています。

徳島県立埋蔵文化財総合センターからのお知らせ

埋蔵文化財センターでは、埋蔵文化財の発掘調査・研究・整理保存・普及活用などの活動を行っています。その中で、学校・児童・生徒、教職員を対象に次の活動を行っています。



遠足などでの御利用

常設展示と企画展

常設展示では、各時代ごとに石器・土器・鉄器・銅鐸・レプリカなどを御覧いただけます。企画展では、新しく発掘された出土品等を展示しています。どちらも、解説しながら、御案内します。

古代体験

勾玉づくり・火起こし・古代の衣装着用・さわれる出土品等の体験を行うことができます。

出張授業

県内の遺跡から出土した本物の石器や土器・勾玉等を使った授業を行います。また、勾玉づくりなども組み入れることができます。お電話でお申し込みください。

各種イベントの御案内

埋蔵文化財調査成果速報展 2013発掘とくしま

平成25年6月11日～7月21日
平成24年度中の発掘調査成果を展示報告します。

夏休みおもしろ古代体験

対象：小4～高校生
ガラス玉づくり・草木染め・銅鐸・銅鏡づくり
7月から8月（申込み必要）

古代体験まつり

10月27日（日）火起こし・勾玉づくり・銅鐸づくり

勾玉づくり

毎週木曜日午後

お申し込みは、電話088-672-4545普及係へ。
たくさんのお申し込みをお待ちしています。詳しくはHP
(<http://awakouko.info>) のカレンダーを御覧ください。

広告



泌尿器科 麻酔科

血液透析
緩和ケア

医療法人 尽心会

亀井病院

〒770-8070 徳島市八万町寺山231

TEL.088-668-1177

<http://www.kameihospital.com/>

*いずれの診療も 予約制で行なっております

- New** ①尿路結石除去術（レーザーによるもの）の手術実績は、2012年1月～12月で82例行いました。経皮的シャント拡張術と血栓除去術の同期間の手術実績も141例 実施し腎泌尿器疾患の病院として着実に実績を重ねています。
- New** ②市バス一宮線と徳バス佐那河内線のバスが上下線あわせて一日に55便玄関前に停車しています。

- 日本泌尿器科学会専門医教育関連施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設
- 日本医療機能評価機構認定
- ISO 9001 認証
- 協力型臨床研修病院
- 次世代法 くるみん認定



院長 神山有史 麻酔科標榜医

